大手金融機関を装ったフィッシングに注意

大手金融機関を装ったフィッシングメールが確認されています。

金融機関や通信事業者、ショッピングサイトからを装ったメール(ショートメッセージを含む)によるフィッシングサイトへの誘導が、多数発生していますので、ご注意ください。

[メッセージ]

○○バンキングをご利用いただき、誠にありがとうございます。

メール文面の例

当社では、犯罪収益移転防止法に基づき、お取引を行う目的等を確認させていただいております。

お客様の直近の取引についてご質問があります。下記のリンクにアクセスし、ご回答ください。

URLをクリックしないでください

STOP 1

https://www.●●●.jp.■■■.com◆

※一定期間ご確認いただけない場合、口座取引を一部制限させていただきます。 ※回答が完了しますと、通常通りログイン後のお手続きが可能になります。

【お問い合わせ先】

<u>●●インフォメーションデスク</u>

コロロ (受付時間) 平日・土・日・祝9時~17時 ID/パスワード、口座情報等が盗まれて、<u>インターネットバンキングを悪用した不正送金に利用されるおそれ</u>があります。

フィッシングメールの特徴

- ・ 口座情報等を確認させる内容が多い。
- 他のサイトに誘導するURLが記載されている。
- URLにアクセスすると、金融機関等のログイン 画面となり、IP・パスワードを入力するように表示される。
- ID/パスワードのほか、個人情報、口座番号、 クレジットカード番号の入力を求められる。

フィッシングメールの件名

- 【〇〇銀行】取引目的開示のお願い
- 【○○銀行】お取引目的等の確認のお願い
- 【重要】振込・振替サービスの制限のお知らせ
- 【〇〇銀行】必ずご回答ください
 - ※上記以外の件名も使われている可能性があります。

フィッシング報告件数の推移



フィッシング対策協議会によりますと、令和4年のフィッシング報告件数は、96万8,832件(前年比+44万2,328件で右肩上がりで増加しています。

参照: フィッシング対策協議会 | 緊急情報 (https://www.antiphishing.jp/news/alert/smtb_20230322.html)



- > フィッシングサイトは本物そっくりです。
- ▶ メール (ショートメッセージ) の本文のURLからアクセスしないでください。
- ▶ サービスにログインするときは、公式アプリやWebサイトのブックマークを利用してください。

«サイバーコネクトSHIG@»Fortinet社製品の脆弱性にご注意願います。

滋賀県警察本部 サイバー犯罪対策課 077-522-1231 (代表) 県警Webページー

